（その１）

収　支　報　告　書

※該当箇所に ☑ すること。

1　政治団体の名称（ふりがな）　次世代の声（じせだいのこえ）

2　主たる事務所の所在地　〒 150 －0001　東京都渋谷区神宮前6丁目12番地25号　uni-giftビル

3　代表者の氏名　小田圭悟

4　会計責任者の氏名　小田知世

5　令和　7　年分

政治団体の区分
□ 政党
□ 政党の支部
□ 政治資金団体
□ 政治資金規正法第18条の２第１項の規定による政治団体
✓ その他の政治団体
□ その他の政治団体の支部

活動区域の区分
全国（２都道府県以上）

国会議員関係政治団体の区分	
☑	政治資金規正法第１９条の７第１項第１号に係る国会議員関係政治団体
□	政治資金規正法第１９条の７第１項第２号に係る国会議員関係政治団体
□	政治資金規正法第１９条の７第１項第３号に係る国会議員関係政治団体
□	政治資金規正法第19条の16の3第1項の規定により国会議員関係政治団体とみなされる政治団体

公職の候補者の氏名等　小田圭悟
公職の種類等　衆議院議員　参議院議員　（現・候）

団体コード	
前年繰越額	0 円

事務担当者の氏名　鶴身梨紗

電話番号　050-5369-1252

資金管理団体の指定の有無
□ 有　☑ 無
↓は有の場合のみ記載すること
公職の種類　（現・候）
資金管理団体の届出をした者の氏名

受付	審査	確認
消込	パンチ	照合

3117号 8.6.25 東京都選挙管理委員会 事務局

受付 8.7.17 収支公開室 第　号

（※）資金管理団体の指定の期間
年　月　日から
年　月　日まで

※報告対象年の途中で資金管理団体の指定・取消をした場合のみ記入。

（※）国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間
令和　年　月　日から
令和　年　月　日まで

※報告対象年の途中で国会議員関係政治団体の指定・取消をした場合のみ記入。

102280

全国団体用

（その２）

収　支　の　状　況

１　収支の総括表

収　入　総　額	1,579,122
（前年からの繰越額）	0
（本年の収入額）	1,579,122
支　出　総　額	1,526,686
翌年への繰越額	52,436

２　収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費	
金　額	
員　数（党費又は会費を納入した人の数）	

(2) 寄　附		
ア　寄附(イを除く。)の区分	金　額	備　考
(ｱ) 個人からの寄附	679,000	
（うち特定寄附）	0	
(ｲ) 法人その他の団体からの寄附		
(ｳ) 政治団体からの寄附	0	
小計　(ｱ) ＋ (ｲ) ＋ (ｳ)	679,000	
（寄附のうち寄附のあっせんによるもの）		
イ　政党匿名寄附	0	
合　計　（ア ＋ イ）	679,000	

（その３）

(3) 機関紙誌の発行その他の事業による収入		
事　業　の　種　類	金　　額	備　　考
高崎新党「次世代の声」決起総会	600,000	令和7年3月29日　千代田区平河町　ホテルルポール麹町
この頁の小計	600,000	
合　　計	600,000	

（注１）全ての事業収入を記載してください。
（注２）政治資金パーティーのうちで、１，０００万円以上のパーティーについては（その１０）に詳細を再掲してください。
（注３）合計は最終頁に記載してください。
（注４）政治資金パーティーは備考欄に開催日、開催場所を記載してください。

（その４）

(4) 借　入　金		
借　　入　　先	金　　額	備　　考
小田圭悟	300,000	令和7年3月4日
この頁の小計	300,000	
合　　計	300,000	

（注１）12月31日現在で、１団体又は１個人からの100万円を超える借入金が残る場合は、（その17）に有と記載し、内訳として（その18）が必要です。
（注２）合計は最終頁に記載してください。

（その６）

(6) その他の収入

摘　　要	金　　額	備　　考
この頁の小計		
１件１０万円未満のもの	122	
合　　計	122	

（注１）１件10万円以上の収入は個別に記載し、10万円未満の収入は一括して「１件10万円未満のもの」欄に記載してください。
（注２）「１件10万円未満のもの」と「合計」は最終頁に記載してください。

（その７）

（１，２，３のいずれかに○をつけてください）

(7) 寄附の内訳			寄附者の区分	①個人　2.法人・その他の団体　3.政治団体	
寄附者の氏名（又は名称）	金　額	年月日	住　所（又は所在地）	職業（又は代表者の氏名）	備考
この頁の小計					
その他の寄附	679,000				
合　計	679,000				

（注１）　同一者からの年間５万円超（５万１円以上）の寄附は個別に記載してください。
（注２）　同一者から複数回寄附を受けた場合は、寄附をした者（団体等）ごとに「名寄せ」して年月日順に記載し、その者の最後に「計」を入れてください。
（注３）　「その他の寄附」と「合計」の欄は、個人、法人その他の団体又は政治団体の寄附者の区分ごとに、最後の頁に記載してください。
（注４）　同一本部・支部（選管等へ届出たものに限る）からの寄附や交付金は、（その５）に記載してください。
（注５）　政治団体からの寄附のうち、国会議員関係政治団体からの寄附については、備考欄に「国会議員関係政治団体」と記載してください。（寄附を受けた政治団体が政党や国会議員関係政治団体を除く）

(その13)

3　支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表		
項目	金額	備考
1 経常経費		
(1) 人件費	100,000	
(2) 光熱水費	0	
(3) 備品・消耗品費	435,620	
(4) 事務所費	167,350	
小計	702,970	
2 政治活動費		
(1) 組織活動費		
(2) 選挙関係費	0	
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費	491,901	ア～エの計
ア 機関紙誌の発行事業費	0	
イ 宣伝事業費	0	
ウ 政治資金パーティー開催事業費	491,901	
エ その他の事業費	0	
(4) 調査研究費	331,815	
(5) 寄附・交付金	0	
(6) その他の経費	0	
小計	823,716	
合計	1,526,686	

(注)(その１６)に記載がある場合は、支出項目別の金額をこの様式の備考欄に記載してください。

全国団体用

(その14)

資金管理団体・国会議員関係政治団体用

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分	1. 光熱水費 ②備品・消耗品費 3. 事務所費				
支出の目的	金額	年月日			支出を受けた者の氏名（又は名称）	支出を受けた者の住所（又は所在地）	備考
ポスター制作費	234,575	7	3	5	フィオム合同会社	東京都渋谷区神宮前6丁目23-4 桑野ビル2階	
ポスター制作費	200,000	7	5	16	フィオム合同会社	東京都渋谷区神宮前6丁目23-4 桑野ビル2階	
この頁の小計	434,575						
その他の支出	1,045						
合計	435,620						

（注１） 資金管理団体は、５万円以上の支出は全て個別に記載し、５万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。

（注２） 国会議員関係政治団体は、１万円超（１万１円以上）の支出は全て個別に記載し、１万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。

（注３） 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。

（その14）

資金管理団体・国会議員関係政治団体用

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳		項目別区分	1. 光熱水費　2. 備品・消耗品費　③事務所費		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（又は名称）	支出を受けた者の住所（又は所在地）	備考
監査費	100,000	7 5 8	吉田寛	東京都中央区築地7-7-8　1206	
この頁の小計	100,000				
その他の支出	67,350				
合計	167,350				

（注１）資金管理団体は、５万円以上の支出は全て個別に記載し、５万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。

（注２）国会議員関係政治団体は、１万円超（１万１円以上）の支出は全て個別に記載し、１万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。

（注３）「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分ごとに、最後の頁に記載してください。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	政治資金パーティー開催事業費（高崎新党「次世代の声」決起総会）		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（又は名称）	支出を受けた者の住所（又は所在地）	備考
政治資金パーティ会場費	340,966	7 4 25	ホテルルポール麹町	千代田区平河町2丁目4番3号	
アーティスト利用費	50,000	7 5 8	合同会社ビークル	渋谷区千駄ヶ谷3丁目51番地7 POTAL POINT HARAJUKU	
お土産代	100,000	7 3 25	株式会社ＧＩＦＴ	渋谷区神宮前5丁目46番地18	
この頁の小計	490,966				
その他の支出	935				
合計	491,901				

(注１) ５万円以上の支出は全て個別に記載し、５万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
国会議員関係政治団体は、１万円超（１万１円以上）の支出は全て個別に記載し、
(注２) １万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の（　）の中の項目ごとに、最終頁に記載してください。
(注３) 項目別区分ごとに別葉にしてください。
(注４)

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	調査研究費　(調査費)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考
ユンサルティング費	110,000	7 4 23	小川俊介	三重県四日市市三重7-8	
〃	110,000	7 4 23	小川俊介	三重県四日市市三重7-8	
〃	110,000	7 4 23	小川俊介	三重県四日市市三重7-8	
この頁の小計	330,000				
その他の支出	1,815				
合計	331,815				

(注1) 5万円以上の支出は全て個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
国会議員関係政治団体は、1万円超（1万1円以上）の支出は全て個別に記載し、
(注2) 1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の(　)の中の項目ごとに、最終頁に記載してください。
(注3) 項目別区分ごとに別葉にしてください。
(注4)

（その17）

資　産　等　の　状　況

1　資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備　　考
ア　土　　地	□	☑	
イ　建　　物	□	☑	
ウ　建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	□	☑	
エ　取得の価額が100万円を超える動産	□	☑	
オ　預金（普通預金及び当座預金を除く。）又は貯金（普通貯金を除く。）	□	☑	
カ　金　銭　信　託	□	☑	
キ　有　価　証　券	□	☑	
ク　出　資　に　よ　る　権　利	□	☑	
ケ　貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	□	☑	
コ　支払われた金額が100万円を超える敷金	□	☑	
サ　取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	□	☑	
シ　借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	□	☑	

※有無について☑してください。　　（注）有に☑の場合は「項目別区分」ごと（その18）が必要です。

(その20)

宣　　誓　　書

添付書類（別添のとおり）

□　1　領収書等の写し

□　2　監査意見書（政党本部及び政治資金団体に限る。）

□　3　政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

□　4　確認書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和 8 年 6 月 22 日

政治団体の名称　　次世代の声

会計責任者の氏名　　小田知世　　㊞

（↓代表者については、**解散する年の収支報告書にのみ**記載すること。）

代表者の氏名　　㊞

（注１）　「会計責任者の氏名」欄は、記名押印又は署名とし、署名は必ず会計責任者本人が自署してください。
（注２）　「代表者の氏名」欄は、解散する場合に、解散する年の最後の収支報告書にのみ記載してください。
（注３）　国会議員関係政治団体は、宣誓書（その２０）に記載した日付が政治資金監査報告書に記載された日付と同日か後の日付になるよう記載してください。

政治資金監査報告書

令和８年４月30日

次世代の声
　代表　小田　圭悟　殿

登録政治資金監査人　吉田 寛
吉田 寛

登　録　番　号　第 3925 号
研修修了年月日　平成23年４月28日

１　監査の概要

（１）私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第１９条の１３第１項の規定に基づき、次世代の声の令和７年に係る法第１２条第１項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書（支出の目的が記載された振込明細書の写しを含む。以下同じ。）について、支出に関する政治資金監査を行った。

（２）この政治資金監査は、法第１９条の１３第２項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基づき行った。

（３）私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。

（４）この政治資金監査は、資料が保管されている次世代の声の従たる事務所（東京都港区赤坂５丁目２－３３　IsaI AkasakA 1710）において行った。

２　監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

（１）法第１９条の１３第２項第１号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書が保存されていた。

（２）法第１９条の１３第２項第２号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。

（３）法第１９条の１３第２項第３号に規定する事項について、法第１２条第１項に規定す

る収支報告書は、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書、振込明細書及び振込明細書に係る支出目的書に基づいて支出の状況が表示されていた。

（4）法第１９条の１３第２項第４号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書及び振込明細書に係る支出目的書は、会計帳簿に基づいて記載されていた。

3　業務制限

次世代の声と私との間には、法第１９条の１３第５項の規定に違反する事実はない。

また、次世代の声と政治資金監査の業務を補助した使用人その他の従業者との間においても、同様である。

以　上